

ちばなかかんじょうどうろ
千葉中環状道路

しんみなとよこどちょうせん
新港横戸町線



平成22年7月撮影



「花の都・ちば」
シンボルキャラクター
ちはなちゃん

平成22年8月28日（土）本線部開通



しんみなとよこ どころせん
新港横戸町線の概要

都市計画道路新港横戸町線は、美浜区新港を起点とし花見川区横戸町を終点とする延長約13.4kmの都市計画道路です。

このうち未整備区間の国道14号（美浜区幸町）から国道126号（稲毛区穴川）までの延長約2.2kmの区間について、平成7年8月に地域高規格道路として整備区間の指定を受け、平成8年3月に都市計画決定の変更を行い、同年8月事業認可を取得し用地買収に着手しました。

整備計画にあたっては、通過車両による騒音、振動、排気ガスなどの沿道地域への影響を抑えるため、本線は掘割構造（一部ボックス構造）形式としました。

また、沿道サービスとして本線の両側に副道を設け、歩道は街路樹によるグリーンベルトとし、緑豊かな都市景観の創出を目指しています。

この区間の完成により、臨海部（幸町）と内陸部（穴川）を直結する大動脈が開通し、千葉都心部への通過車両の流入を抑制し渋滞緩和を図るとともに、周辺道路の交通を受け持つことで交通環境の改善や事故防止にも寄与することとなります。

本道路は、平成12年度からの工事着手以来、多くの方々のご理解とご協力により、10年を経て本線部を開通する運びとなりました。

なお、この度の本線部の開通により、市民の皆様がこの道路を安全に、安心してご利用いただけますことを願っています。

■千葉中環状道路と新港横戸町線事業化区間



* 地域高規格道路 全国的な幹線道路ネットワークである高規格幹線道路（高速自動車国道等）を補完し、都市圏の育成や地域相互の交流促進等に寄与する道路

■事業化区間の概要

延長	約2.2km+約0.4km(関連整備区間)	
幅員	約40m~52m (関連整備区間) 約31m~49m	
	本線	副道
車線数	4車線	2車線
設計速度	60km/h	40km/h

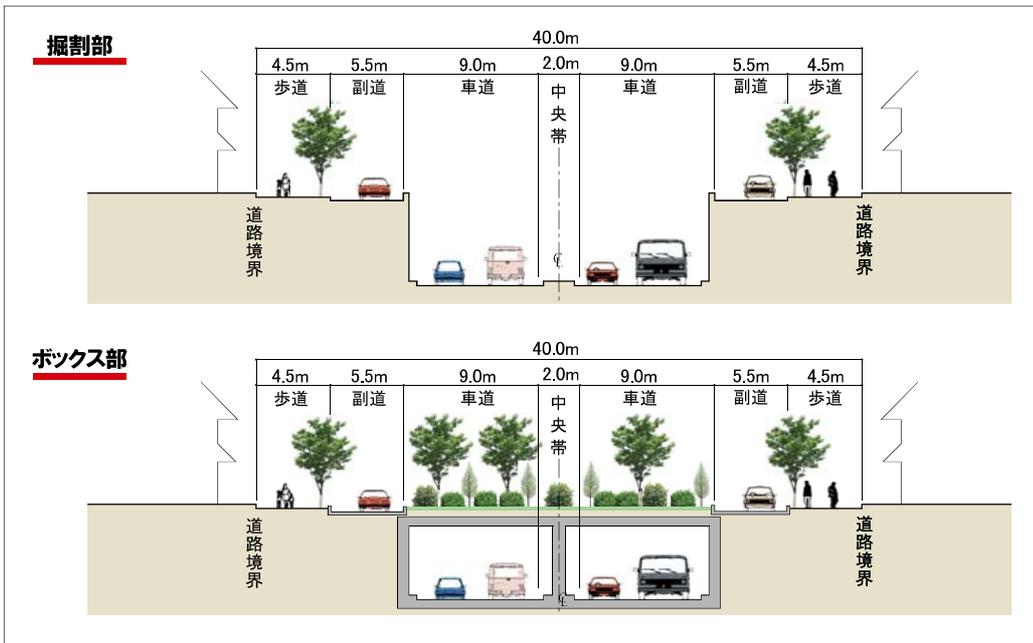
しんみなとよこ どころせん
新港横戸町線の標準横断面図

新港横戸町線は本線部4車線、副道は本線の両側に車道5.5m、歩道4.5mで構成されています。

本線部は騒音・振動等を低減させるよう、半地下形式の掘割構造として整備しました。

また、道づくり協議会の意見を反映し、地域分断対策として、地域コミュニティの場や、避難路として活用できるよう、掘割構造の一部をボックス構造とするとともに、緑化による汚染物質の吸収や緑による粉塵等の吸着による効果を期待して、その上部の緑化を推進します。

副道部については、外側線の幅を広げることにより、自転車レーンの運用に向け、試行的な整備を行います。



歩道部の整備イメージ



沿道の環境対策を進めます！

- ・周辺環境に配慮して掘割構造としています。



【掘割構造の例(JR総武線付近)】

- ・騒音の環境予測に基づき、環境基準を超える可能性が想定される箇所については、遮音壁を設置しました。



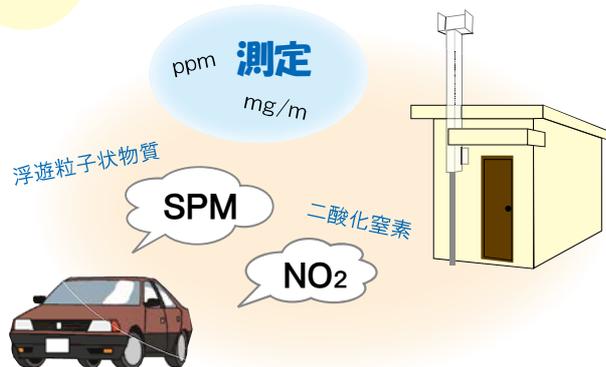
【遮音壁の設置例(黒砂陸橋上、高さ3m)】

- ・歩道には街路樹を植栽し、緑豊かな都市景観の創出に努めます。
- ・道路の蓋かけ上部や道路に隣接したところに、公園や緑地をできるだけ配置し、沿道全体で緑の総量の増加を目指しています。



【黒砂地区付近の完成イメージ】

- ・新港横戸町線沿道の稲毛区役所付近に大気の常時観測所を設置し、道路の開通による大気環境への影響を把握するため、測定を開始しました。



千葉市の住民参加型道づくり！

住民参加による「新港横戸町線道づくり協議会」において環境対策・地域分断対策・みどりの帯づくりについて協議を重ね、整備に反映しました。

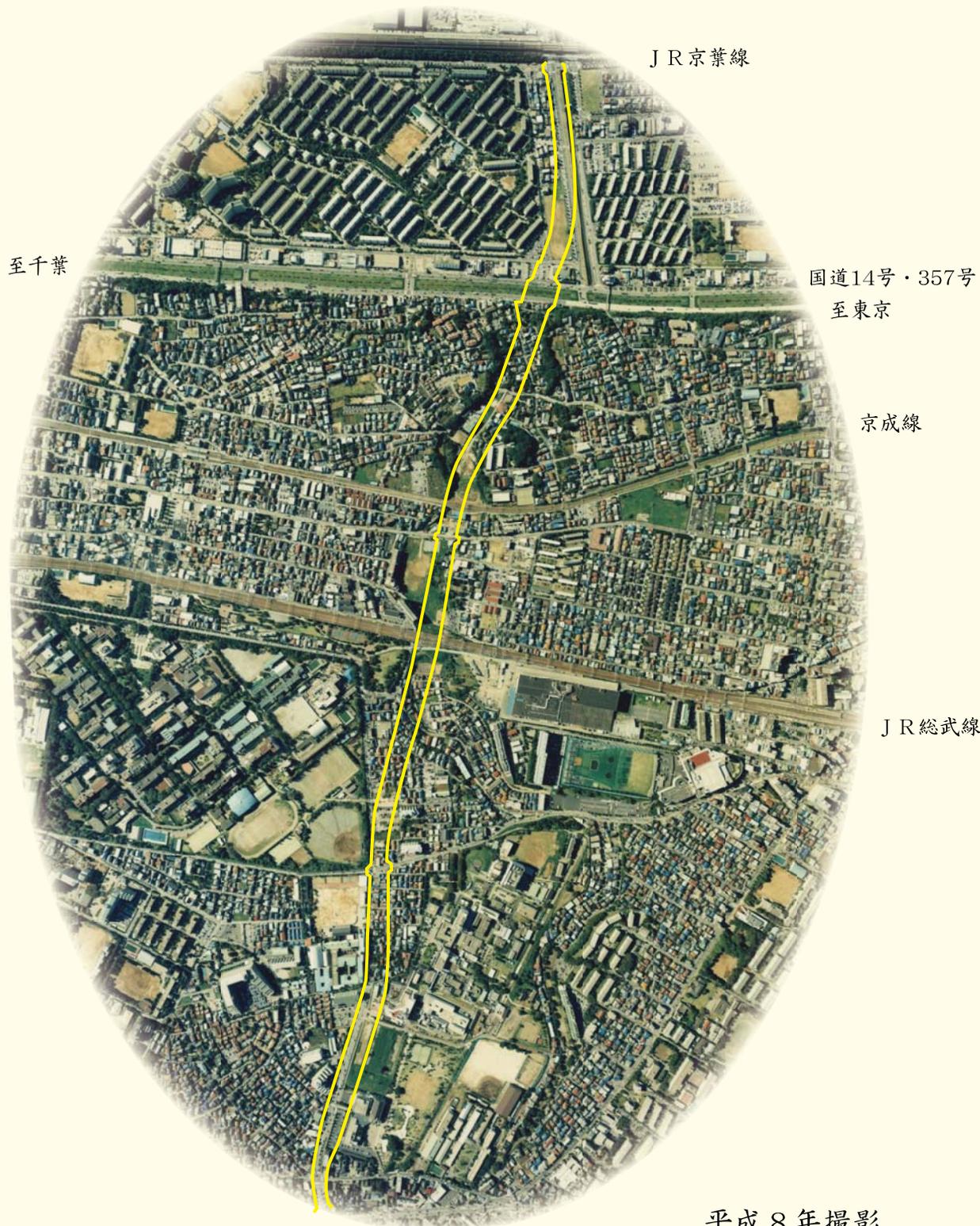


「黒砂台ながつ緑地」での緑化検討会メンバーによる作業状況



「道づくり協議会」の状況

～ 着工前の風景 ～



千葉市

建設局道路部特定街路課

発行／平成22年8月

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号

E-mail tokuteigairo.COR@city.chiba.lg.jp

千葉市建設局ホームページURL <http://www.city.chiba.jp/kensetsu/somu/kensetsusougouindex.html>

電話 (043) 245-5616

FAX (043) 245-5619



このパンフレットは、再生紙及びSOYINKを使用しています。